



池田めぐみ 議会レポート

平成24年9月第3回定例市議会

- ★現実に沿ったハザードマップの策定を!
- ★緊急時には緊急時の税金の使い方を!
- ★生のパブコメの公開を!

防災

初動体制、情報伝達を確実に！
新たなハザードマップを！
学校、避難所の耐震を！

防災は命に係わることであり、真剣に取り組んでいくべきと考え、今年度第1回議会から一般質問で取り上げてきました。

この夏、桜が丘のネット会員が中心になり、市の担当職員を招いた「出前講座」を企画しました。市の方針の説明や資料を検討し、浮かびあがった課題や要望、新たな疑問等を、市全体のこととして、今回の一般質問の中でも行いました。

防災を考えた時、最も大事なことは初動態勢で、まず最初に必要なことが「正確な情報を素早く全市民に伝える」ということです。そこで、8月1日にスタートした防災FM局について質問しました。去年の3・11で情報伝達に課題があった事を踏まえ、防災FM局を開設し、聞こえ度の調査もしています。残念ながら、家の中では聞こえない地域が2割に達し、それが取手市の東部(宮和田や桜が丘等)です。

対処について聞いた所、「FM局は来年1月には終了する実験放送であり、伝達手段の一つなので、対策は行わない。防災無線、ツイッター、HP、メールマガジン、街宣車、緊急携帯電話等で情報を得て欲しい」という残念な答えでした。

職員が1カ所に配置でき、効率がアップします。利用者のメリット? 「利用者には、ありません。」

効果はアップします... 私たち利用者にメリットはない?!

やっぱり近くあって駐車場もある今の保健センターがいいですね!

福祉厚生常任委員会にて ウェルネスプラザに保健センター統合!!

FMも防災無線も聞こえない地域のために、せめてHPの中に、防災無線の内容も入れるべきです。また、自主防災会と市の相互連絡のために配付した緊急携帯電話は、日頃から訓練を行い、情報がすみやかに市民に伝達できる体制があつてこそ活きるものです。

市民の心配事である、学校統廃合後の避難場所についても聞きましたが、避難場所と避難所の違いの説明をされ、統廃合後の扱いに関して明確な説明はされませんでした。しかし、「市民をどこに避難させるのか、緊急携帯電話を利用しながら、安全な避難場所に誘導し、休日や夜間であっても対応する体制はできている」という答えでした。

しかし、私が事前に質問した時は、安心安全課と教育委員会、どちらか答えるかで押し問答。水害ハザードマップの避難場所が5・5メートルで水没する場所だったり、「体制」そのものに疑問が残りました。特にハザードマップの改訂、学校や避難所の耐震は急ぐべきです。

10月に、もう一度市担当者へ話し合い、要望や疑問を明らかにしていきます。また、この秋には、ネット主催で桜が丘地域の水害の避難場所である小文間小まで、実際に歩く避難訓練を行います。

平成23年度一般会計決算 緊急時の判断・対応は?

平成23年度一般会計決算は、一括認定のため、かなり迷いましたが、市民の要望が活かされた税金の使い方がされたのか、という視点で考えました。

昨年度は、東日本大震災、福島原発事故直後であり、ここ取手市でも液状化や家屋の損壊があり、未だに改修等が終わっていない家も多数見受けられる現状です。また、スポーツ的に放射線量が高い地域が今も残ります。市民要望は、大震災からの復旧と放射能対策、これから来るであろう次の巨大地震への防災・減災対策だっと思えます。特に放射能問題は情報公開も対策も遅れ、市の若い世代の人口は激減してしまいました。

緊急時には臨時議会を開催しても、優先すべき事業を決め、予算措置をし、安心して暮らせる取手市を早急に作らねばならなかったと考え、認定に反対しました。しかし、賛成18、反対7で認定となりました。

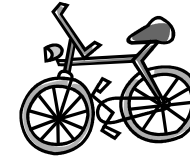
駐輪場・歩行者デッキ予算 継続審査否決 駅北土地利用特別委員会設置へ

「平成24年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」が、建設常任委員会で賛成3、反対4で否決されました。

本会議では①歩行者デッキや駐輪場の予算の増額②機械式駐輪場の入札方法③機械式駐輪場の必要性等、分からない点が多いため継続審査の動議が出されました。私はこの動議に③と歩行者デッキの柱の影響で安全性を確保できない、の2点で賛成しました。

しかし賛成9、反対16で動議は否決。その後、予算の採択が行われ、賛成16、反対9で可決されました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。



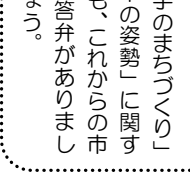
「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

7月、ウェルネスプラザに関するパブコメが募集され、これまでにない数の意見が寄せられました。市ではそのコメントをHP上で公開しましたが、項目ごとにとまとめられ、意見もたった93件のみ。そのため、生の声が見えませんが、8割が反対意見だったという報道ですが、ならば都合よく編集された公開となります。

同時期、国の「エネルギーソフト」のパブコメがあり、そのままに近い形で公開されています。その様な方法を求めましたが、市にその考えはありません。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。



「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。

「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。



「取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算」を継続審査しながら、「ウェルネスプラザ」を含む取手駅北土地利用に関する調査研究特別委員会の設置を考えていましたが、予算が通過したため、特別委員会を設置のみを要望しました。